

# 広島県立文書館データベースシステムの概要

(令和3年3月1日現在)

## 1 構成

次の8つのデータベースから構成されています。

- ① 行政文書（簿冊）  
広島県が作成した行政文書のうち、歴史的に重要な文書として選別し、当館で保存している文書（簿冊）の目録です。
- ② 行政文書（件名）  
行政文書の簿冊に含まれている個々の文書の件名目録です。整理が済んだものから順次登録を進めます。
- ③ 文書群（※）  
古文書や複製資料の文書群に関する情報です。それぞれの文書群に含まれる個々の文書の目録は、④ 収蔵資料に掲載しています。
- ④ 収蔵資料（※）  
当館が収蔵している古文書、複製資料、行政資料（行政刊行物）、図書、論文抜刷の目録です。
- ⑤ 県通達類  
戦前に広島県が町村に発出した通達類（市町村の行政文書の複製資料）の目録です。
- ⑥ 県報  
明治時代初期から現代までの広島県の公報（布達類、県報）の件名目録です。
- ⑦ 画像  
古文書等に含まれる絵葉書や絵図等の画像を掲載しています。
- ⑧ 県広報写真等  
広島県の広報写真や、行政文書中に含まれる写真を掲載しています。

※ ③ 文書群の検索結果の詳細表示画面にある「文書群番号」をクリックすると、当該文書群に含まれる資料の一覧が参照できます。また、④ 収蔵資料の検索結果の詳細表示画面にある「文書群番号」をクリックすると、当該資料が所属する文書群の情報が参照できます。

## 2 資料の検索

### (1) 横断検索

- ・複数のデータベースを一括して検索します。
- ・トップページに表示されたデータベース名にチェックが入っているデータベースを検索します（初期画面では、全てのデータベースにチェックが入っています）。
- ・検索は、キーワードによる簡易検索のみです。
- ・複数のキーワードによるand検索は、キーワードをスペースでつないで入力してください。

## (2) 個別検索

- ・トップページの各データベース名をクリックすると、選択したデータベースの簡易検索画面に移動します。
- ・画面左上の「より詳細な条件で探す」をクリックすると、詳細検索画面に移動します。
- ・データベースによっては、資料区分などの一覧表示から選択して検索するブラウザ検索ができるものがあります。

## 3 検索結果の表示

### (1) 一覧表示

- ・表示件数は、50件、100件、200件から選択できます。
- ・一覧の左上の「絞り込み検索」をクリックすると、さらに条件を加えて検索できます。

### (2) 詳細表示

- ・検索結果一覧表示から資料を選択すると、詳細な内容を表示します。
- ・データベースによっては、関連する他のデータベース情報とのリンク表示ができます。

## 4 デジタル画像の閲覧・ダウンロード・印刷

- ・⑦ 画像と⑧ 県広報写真等にはデジタル画像を登録しています。拡大表示、ダウンロード、印刷もできます。
- ・デジタル画像は、特に断りがない限り自由に利用することができ、当館への申請は不要です。ただし、当該画像を利用して行う一切の行為に関する責任は利用者が負うこととなりますので、ご注意ください。

## 5 閲覧票（文書等閲覧申請書）・複写票（文書等複写申請書）の印刷

- ・検索結果一覧で、閲覧・複写したい資料のチェックボックスにチェックを入れ、「閲覧票」・「複写票」のボタン（一覧の項目名の右上）をクリックすると印刷できます。
- ・② 行政文書（件名）と③ 文書群については、検索結果一覧画面からの閲覧票・複写票の印刷はできません。